

## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月11日

上場会社名 サイオス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3744 URL <https://www.sios.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 伸夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 小林 徳太郎 TEL 03-6401-5111  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績 (2026年1月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	5,895	18.1	177	159.4	229	210.2	133	242.2
2025年12月期第1四半期	4,992	△22.1	68	272.0	73	29.2	38	0.5

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 137百万円 (508.4%) 2025年12月期第1四半期 22百万円 (△55.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	15.35	—
2025年12月期第1四半期	4.49	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	9,758	1,999	19.4
2025年12月期	8,662	1,856	20.2

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 1,892百万円 2025年12月期 1,752百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期 (予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	4.9	450	12.1	510	2.5	370	15.6	42.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期 1 Q	8,874,400株	2025年12月期	8,874,400株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	205,338株	2025年12月期	205,338株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期 1 Q	8,669,062株	2025年12月期 1 Q	8,668,568株

(注) 当社は取締役等に対する株式報酬制度を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 本資料に記載されるサービス・商品名等は、当社又は各社等の登録商標又は商標です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(収益認識関係) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

<当第1四半期連結累計期間の概況>

当第1四半期連結累計期間においては、国内経済は雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えましたが、中東情勢や米国の通商政策の影響等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、生成AIやAIエージェントに代表される急速な技術革新を背景に、業務効率化や生産性向上等を目的としたIT投資需要が一段と高まっており、企業システムの再構築やAI技術を活用した業務の自動化に対するIT投資は引き続き堅調に推移しました。

このような状況において、当社グループは、「世界中の人々のために、不可能を可能に。」をミッションと定め、中長期的な企業価値の向上と持続的成長の実現に向け、ストック型ビジネスモデルの拡大に継続して取り組むとともに、AIとオープンソースソフトウェアによる事業強化を通じ、変化に柔軟かつ俊敏に対応してまいります。

当第1四半期連結累計期間の各セグメントの業績は、次の通りとなりました。

なお、当連結会計年度以降の成長戦略の実現に向け、経営判断を事業特性に応じて最適化するため、当第1四半期連結会計期間より、「プロダクト&サービス」に含めていた事業の一部を「ソフトウェアセールス&ソリューション」の区分に変更しております。詳細は（セグメント情報等）の「2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。下記の前期比較情報については、前期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### ① プロダクト&サービス

主力自社製品「LifeKeeper」(\*1)や「Gluegentシリーズ」(\*2)の販売が順調に推移し、セグメント全体では増収増益となりました。

主力自社製品である「LifeKeeper」販売は、新規ライセンスおよび保守契約を順調に獲得したことにより、増収増益となりました。クラウド型ワークフロー「Gluegent Flow」やIDの管理をクラウドで行う「Gluegent Gate」等の「Gluegentシリーズ」販売においても、生成AI機能を標準搭載した新料金プランへの移行が順調に進んだことやユーザー数の増加等により、増収増益となりました。

これらにより、売上高は1,213百万円（前年同期比4.6%増）、セグメント利益は162百万円（前年同期比29.8%増）となりました。

#### ② コンサルティング&インテグレーション

企業のIT投資の堅調な需要を捉え、前年に続いて受注が好調に推移したことで、セグメント全体では増収増益となりました。

金融機関向けのシステム開発・構築支援では案件獲得が好調に推移し、増収増益となりました。また、生成AI導入支援事業も受注が進み、増収増益に寄与しました。API(\*3)ソリューション領域においては、継続的なライセンス販売に加え、役員案件では顧客のニーズを捉え受注が進んだこと並びに収益力の強化に努めたことで増益となりました。

これらにより、売上高は874百万円（前年同期比0.3%増）、セグメント利益は157百万円（前年同期比58.6%増）となりました。

#### ③ ソフトウェアセールス&ソリューション

Elastic N.V. 関連商品(\*4)が売上を伸ばした影響等により、セグメント全体では増収増益となりました。これにより、売上高は3,807百万円（前年同期比28.6%増）、セグメント利益は76百万円（前年同期比108.2%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高は5,895百万円（前年同期比18.1%増）、営業利益は177百万円（前年同期比159.4%増）、受取利息及びデリバティブ評価益等の計上により経常利益は229百万円（前年同期比210.2%増）、法人税、住民税及び事業税等の計上により親会社株主に帰属する四半期純利益は133百万円（前年同期比242.2%増）となりました。

当社グループの重視する経営指標であるEBITDA（営業利益+減価償却費+のれん償却額）とROIC（年率換算数値、税引後営業利益÷（株主資本+有利子負債））は、次の通りとなりました。

EBITDA：198百万円（前年同期比159.6%増）

ROIC（年率換算数値）：23.5%（前年同期は11.2%）

## (\*1) LifeKeeper

本番稼働のサーバーとは別に同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うソフトウェア。

## (\*2) Gluegentシリーズ

IDの管理をクラウドで行うサービス「Gluegent Gate」をはじめ、クラウド型ワークフローの「Gluegent Flow」、Google Calendarにチームメンバーの予定管理機能等を付加した「Gluegent Appsグループスケジュール」等、企業におけるクラウドを利用した業務効率化等を支援するサービス。

## (\*3) API

ソフトウェアやアプリケーション同士が互いに情報をやり取りするための仕組み。

## (\*4) Elastic N.V. 関連商品

オープンソース型の高速検索・分析エンジン「Elasticsearch (エラスティックサーチ)」を活用して、生成AIの精度を向上させる「RAG構築支援コンサルティングサービス」。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

流動資産は、売掛金及び契約資産の増加791百万円等の要因により、8,711百万円（前連結会計年度末比14.9%増）となりました。

固定資産は、差入保証金の減少15百万円等の要因により、1,047百万円（同3.1%減）となりました。

この結果、総資産は、9,758百万円（同12.7%増）となりました。

## ② 負債

流動負債は、買掛金の増加750百万円等の要因により、7,353百万円（前連結会計年度末比14.8%増）となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債の増加8百万円等の要因により、406百万円（同1.5%増）となりました。

この結果、負債合計は、7,759百万円（同14.0%増）となりました。

## ③ 純資産

純資産合計は、利益剰余金の増加135百万円等の要因により、1,999百万円（前連結会計年度末比7.7%増）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の業績予想につきましては、2026年2月12日に公表した「2025年12月期 決算短信」に記載の通りであり、変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,586,717	3,899,095
売掛金及び契約資産	3,248,024	4,039,243
仕掛品	2,623	3,778
前渡金	437,766	423,394
その他	305,860	345,967
流動資産合計	7,580,992	8,711,479
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	25,575	24,412
その他（純額）	38,010	35,841
有形固定資産合計	63,585	60,254
無形固定資産		
ソフトウェア	277,815	262,494
その他	1,441	1,441
無形固定資産合計	279,256	263,936
投資その他の資産		
投資有価証券	448,425	445,412
退職給付に係る資産	4,974	4,912
差入保証金	108,432	92,473
繰延税金資産	122,497	123,585
その他	53,859	56,916
投資その他の資産合計	738,189	723,301
固定資産合計	1,081,031	1,047,491
資産合計	8,662,023	9,758,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,006,139	2,756,242
リース債務	19,507	21,042
未払法人税等	43,312	84,694
契約負債	3,952,929	4,012,183
株主優待引当金	12,564	12,564
その他	370,501	466,295
流動負債合計	6,404,953	7,353,022
固定負債		
退職給付に係る負債	330,105	338,884
リース債務	27,730	21,731
長期預り金	11,632	11,632
役員株式給付引当金	30,865	34,148
固定負債合計	400,333	406,397
負債合計	6,805,287	7,759,420
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,481,520	1,481,520
利益剰余金	385,493	520,753
自己株式	△80,598	△80,598
株主資本合計	1,786,415	1,921,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△948	△1,011
繰延ヘッジ損益	1,923	3,090
為替換算調整勘定	△35,231	△31,538
その他の包括利益累計額合計	△34,256	△29,458
新株予約権	104,577	107,335
純資産合計	1,856,735	1,999,551
負債純資産合計	8,662,023	9,758,971

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	4,992,860	5,895,191
売上原価	3,742,088	4,495,430
売上総利益	1,250,772	1,399,760
販売費及び一般管理費	1,182,407	1,222,428
営業利益	68,364	177,332
営業外収益		
受取利息	7,621	9,719
為替差益	22,982	—
デリバティブ評価益	—	17,105
持分法による投資利益	8,815	5,576
違約金収入	—	25,000
その他	1,573	1,964
営業外収益合計	40,992	59,365
営業外費用		
支払利息	124	111
為替差損	—	6,701
デリバティブ評価損	34,657	—
その他	704	725
営業外費用合計	35,486	7,538
経常利益	73,871	229,159
特別利益		
投資有価証券売却益	—	498
特別利益合計	—	498
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	73,871	229,658
法人税、住民税及び事業税	3,510	96,157
法人税等調整額	31,467	419
法人税等合計	34,978	96,576
四半期純利益	38,893	133,081
親会社株主に帰属する四半期純利益	38,893	133,081

## 四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	38,893	133,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	△63
繰延ヘッジ損益	△6,617	1,167
為替換算調整勘定	△9,329	3,893
持分法適用会社に対する持分相当額	△301	△199
その他の包括利益合計	△16,230	4,798
四半期包括利益	22,662	137,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,662	137,880

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	7,905千円	20,704千円

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテ グレーション	ソフトウェア セールス&ソ リューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,160,611	871,971	2,960,127	4,992,710	150	4,992,860
セグメント間の内部 売上高又は振替高	313	2,616	—	2,929	△2,929	—
計	1,160,924	874,587	2,960,127	4,995,639	△2,779	4,992,860
セグメント利益	125,034	99,330	36,612	260,977	△192,612	68,364

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△2,779千円は、セグメント間取引消去△2,929千円及び報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務委託収入等の付随的な収益150千円であります。

(2) セグメント利益の調整額△192,612千円は、セグメント間取引消去△2,929千円及び全社費用△189,683千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報（売上高）を開示しております。

売上高

前第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
4,796,542	114,258	59,690	22,370	4,992,860

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテ グレーション	ソフトウェア セールス&ソ リューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,213,730	874,152	3,807,159	5,895,041	150	5,895,191
セグメント間の内部 売上高又は振替高	375	2,813	—	3,189	△3,189	—
計	1,214,106	876,965	3,807,159	5,898,230	△3,039	5,895,191
セグメント利益	162,282	157,490	76,240	396,013	△218,681	177,332

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△3,039千円は、セグメント間取引消去△3,189千円及び報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務委託収入等の付随的な収益150千円であります。

(2) セグメント利益の調整額△218,681千円は、セグメント間取引消去△3,189千円及び全社費用△215,491千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

当連結会計年度以降の成長戦略の実現に向け、経営判断を事業特性に応じて最適化するため、当第1四半期連結会計期間より、「プロダクト&サービス」に含めていた事業の一部を「ソフトウェアセールス&ソリューション」の区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法に基づき作成したものを開示しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

売上高

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
5,697,483	108,827	62,668	26,212	5,895,191

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報  
 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテ グレーション	ソフトウェア セールス&ソ リューション	計		
収益認識の時期						
一時点で移転される財又は サービス	234,880	93,130	2,673,434	3,001,445	—	3,001,445
一定の期間にわたり移転さ れるサービス	925,731	778,840	286,692	1,991,265	150	1,991,415
顧客との契約から生じる収益	1,160,611	871,971	2,960,127	4,992,710	150	4,992,860
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,160,611	871,971	2,960,127	4,992,710	150	4,992,860

(注)「調整額」の区分は報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務受託収入等の付随的な収益150千円であり  
 ます。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	プロダクト& サービス	コンサルティング&インテ グレーション	ソフトウェア セールス&ソ リューション	計		
収益認識の時期						
一時点で移転される財又は サービス	222,399	73,747	3,529,293	3,825,439	—	3,825,439
一定の期間にわたり移転さ れるサービス	991,330	800,405	277,865	2,069,601	150	2,069,751
顧客との契約から生じる収益	1,213,730	874,152	3,807,159	5,895,041	150	5,895,191
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,213,730	874,152	3,807,159	5,895,041	150	5,895,191

(注)「調整額」の区分は報告セグメントに帰属しない当社の管理部門の業務受託収入等の付随的な収益150千円であり  
 ます。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。